

1 国語に関する調査

【特長】

- ・時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができた。物語文等の読解学習の際に、ていねいに読み進めていく指導を積み重ねてきた成果だと考えられる。
- ・学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができた。学校と家庭が連携して漢字学習を進めてきた成果だと考えられる。

【課題】

- ・目的や意図に応じて、伝え合う内容を検討することに課題が見られた。相手の答えを予想したり、予想した答えと関連して聞きたいことを考えたりする等、指導を充実させる必要がある。
- ・目的や意図に応じて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。友達同士で書いた文章を見せ合い、自分の考えが伝わるように書く方法を話し合う等、指導を工夫する必要がある。

2 算数に関する調査

【特長】

- ・角の大きさについて辺の開き具合として捉えることができた。角の大きさの学習において、具体的な活動を充実させてきた成果だと考えられる。
- ・ある一つの数量を調べるとき、その数量と関係のある他の数量を使って調べられないかと考え、伴って変わる二つの数量の関係に着目し、必要な数量を見いだすことができた。

【課題】

- ・基本図形に分割することができる図形の面積の求め方を、式や言葉を用いて記述することに課題が見られた。面積を求める学習では、既習事項を使った求積方法の見通しをもたせ、式や言葉を用いて記述する指導を充実させる必要がある。
- ・分数の加法について、共通する単位分数の幾つ分かを数や言葉を用いて記述することに課題が見られた。数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目し、既習の整数の加法に帰着させて考える指導を充実させる必要がある。

3 理科に関する調査

【特長】

- ・土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、土の量と水の量を正しく設定した実験の方法を発想し、表現することができた。

【課題】

- ・電気を通す物と磁石に引き付けられる物に関する知識に課題が見られた。学習した知識を身の回りで見られる事物・現象と関係付けたり、様々な内容で習得した知識を整理したりして、物質の性質に関する理解を深める学習を充実させる必要がある。

4 児童質問紙の結果より

【特長】

- 「人の役に立つ人間になりたいと思う」、「将来の夢や目標を持っている」と肯定的な回答をした児童の割合が高い。
- 「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる」と肯定的な回答をした児童の割合が高い。道徳の授業の在り方について、研修を積んできた成果だと考える。

【課題】

- 「タブレット端末等、ＩＣＴ機器を活用して自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる」と回答した児童が少ない。タブレット端末を活用して自分の考えや意見を伝える言語活動を充実させる必要がある。
- 「読書が好きだ」と、肯定的な回答をした児童が少ない。引き続き、図書委員会や図書ボランティアの方々の協力も得ながら、児童の読書活動を充実させる必要がある。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- 主体的に学びに向かうことができるようにするために、「やってみたい」と思えるような学習課題の提示や、児童同士が学び合える環境づくり等の工夫に努める。
- 音読や漢字学習等、これまでの積み上げにより成果が出ているものは今後も継続しつつ、児童が国語の授業を楽しみにできるよう、学びの充実を努める。
- 算数では、計算の考え方や方法を言葉等で説明する機会を増やし、考えを整理して理解を深められるような指導を充実させていく。
- 相手を気遣い、優しい言葉遣いができるよう指導を続けていく。また、相手や場面に応じた言葉遣いができるよう日常的に意識して取り組んでいく。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- 学校生活を生き生きと送れるように、ゲームで遊ぶ時間やインターネット使用の約束等を決めたり、お子さんが朝食をとって登校できたりするよう、規則正しい生活を心がけてください。
- 地域や社会をよくするために何かしてみたいと考えているお子さんが多いです。地域の行事等に積極的に参加し、地域の一員としての意識を育てていきましょう。
- 友だち関係や勉強のこと等、どのお子さんも不安を抱えていることもあるかと思います。お子さんが自分を大切にしながら前向きに生活できるよう、お子さんと会話する時間を大切にしてください。